

民報あばしり

NO.1043

2015.11.8

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
五四三・四四五八
F 四三・四四五七



日本共産党北見地区議員団が振興局交渉



日本共産党北見地区議員団は、10月28日午前10時からオホーツク振興局交渉を行いました。

北見市議の菊池豪一氏、熊谷裕氏、網走市議の松浦敏司氏、紋別市議の野村淳一氏、斜里市議の宮内知英氏、小清水町議の工藤孝一氏、

訓子府町議の工藤弘喜氏、雄武町議の福原峯雄氏の8名が参加しました。

オホーツク管内の住民に身近な問題など約50項目について要求項目を事前に提出し回答をもらっていました。この日は、その中で再度、問題点を明らかにして振興局としての見解を聞く場となり、27項目について質問しました。

松浦議員は、サハリン油田開発による油流出事故対策や能取の海岸浸食、日の丸・君が代の強要問題などで質問しましたが、前進する回答が得られず本庁に伝えるとの答弁であったため、16・17日の道庁交渉で質問することにしました。

『講演会』を成功させよう！

「ストップの会」幹事会開く

未来のために あきらめない

戦争する国にさせない！
一人もこころさせない！

神保 大地 弁護士

「明日の自由を守る若手

弁護士の会」共同代表

11月21日(土) 13時30分から
ところ..B&Bあばしり

参加費..500円

10月30日「ストップ！戦争法網走の会」の幹事会が開かれました。戦争法の廃止を訴え街頭での宣伝など、地道な活動を続ける同会は、21日(土)の『講演会』を成功させようと、これまでの活動報告と今後の活動計画を決めました。

この間、講演会ポスターを80ヶ所、団体や、商店、個人宅に掲示してもらいました。

どの家も快く引き受けてもらえて関心の高さを感じています。忙しい時期だけに、一人でも多くの人に早めに関心をかけるのが必要との意見があり、計画を立てていました

物産奮戦も

「アベ政治を許さない」と、日本共産党網走市委員会は毎週土曜日の午前11時からベ

シツク駒場店前と橋北店前で、戦争法の廃止と集団的自衛権行使容認の撤回を求め、日本共産党が提案している国民連合政府実現のため野党は結集しようとして訴えています。

先月からは、若者にも訴えることになり、農大生が多く住んでいる潮見2丁目から10丁目にかけて2ヶ所で、金曜日の朝8時から宣伝しています。が、やはり朝は寒いですね。でも、寒さはこれくらいが本番、めげずに頑張ろうと思います。

また、日本共産党は、「総がかり行動実行委員会」が中心となって呼びかけた戦争法の廃止を求める2000万人署名運動について、全面的に賛同し全力で取り組んでいます。署名にもご協力をお願いします。

菊池ひろし まっしぐら

2ヵ月ぶりに、最後の「といの市」に参加しました。「自然を見つめ、命と暮らしを

思う作り手」たちが集まった小さな市場。

そこで若いお母さんと話になりました。「菊池さんが宣伝カーに乗っているのを見ました。戦争法はおかしいと思う。共産党や社民党の言っていることは正しいと思うけど、どうして小さいの？また自民党(安倍さん)が勝つんでしょ、言っちゃ悪いけど」。

指摘の通りだと思いました。1. 戦争法はおかしい 2. 共産党は小さい 3. 自民党が勝つ だからこそ、こうした国民の声にこたえ、自民党に勝つ提案(国民連合政府のよびかけ)を示すことが必要だと思いました。

若いお母さんは「私たちが何もしないのも悪いんですよ」と話していました。こんな風に考え、想いを募らせている市民の方ともっとお会いし、話し合えればと思います。

流水

NHKの朝ドラを楽しんでらっしゃる方は多いでしょう。放映中の「あさが来た」は幕末から明治大正の頃の話を、

女性が表舞台に出るのはめずらしい時代に日本で初めて銀行や生命保険など新しい事業に挑戦し、女子大学の設立に力を尽くした事業家岡浅子さん夫婦の物語だと制作発表された。ドラマは実在した三井財閥の娘浅子さんがモデルだ。始まってまだ間もないがしんぶん赤旗の読者欄にも主人公のはちきれるような行動力、さわやかで痛快、時代背景も丁寧に描かれていると好評の声が載った。私も同感でこの先が楽しみだ。しかし▼テレビドラマ一つ素直に見られなくなつた自分が恨めしい、熱演している女優さんたちにも申し訳ないと思うというT記者によれば、ドラマの進展はNHKの会長舛井勝人の安倍チャンネルの応用編というべきかという。そう言えば安倍首相の路線である女性の活躍、ドラマの中の武器商人との深い取引、生命保険はのちにアフラックの癌保険へとつながるなどT記者の言葉がわかる気がする▼テレビに画面やドラマを通じて国民を洗脳しようとしているのではないか。逆に視聴者自身物の見方、考え方をしっかり持ってドラマやバラエティを楽しんだらよいと思

(U)